

仲道郁代



vol.2 シューベルト

「冬の旅」
～黒田祐貴を
迎えて



© Tomoko Hidaki

公演をより
お楽しみいただくために
事前講座を開催！
詳しくは裏面をご覧ください。

2026

2.28 (土)

15:00開演 (14:30開場)

Hakuju Hall

全席指定 6,600円 (税込)

出演

仲道郁代 ピアノ 黒田祐貴 バリトン
Ikuyo Nakamichi, piano Yuki Kuroda, baritone

糸川麻里生 ドイツ文学
Mario KumeKawa, german literature

プログラム

F.シューベルト:「4つの即興曲」D 899より第4番 変イ長調 (ピアノ・ソロ)

プレトーク～《冬の旅》に聞こえること

F.シューベルト: 歌曲集「冬の旅」D 911 全曲 (日本語訳字幕付き)

チケットお申し込み

Hakuju Hall チケットセンター 03-5478-8700 11:00～17:00
(火～金 ※祝日・休館日を除く)

オンラインチケット予約 <https://hakujuhall.jp>

ローソンチケット <https://l-tike.com/>
イープラス <https://eplus.jp/>

先行発売日
2025年
11月8日(土)

一般発売日
2025年
11月15日(土)



主催公演一覧
チケット購入

「いま、すごいことをしているんです！」——ピアニストはそう言って目を輝かせる。

仲道郁代が歌曲と向き合う「言葉を奏でる」の第2弾は《冬の旅》。いわばシューベルト歌曲の本丸だ。その道程で彼女はいま、“言葉”を徹底的に掘り下げようとしている。『ファウスト』最新訳の糸川麻里生氏とともにいる勉強会。ヴィルヘルム・ミュラーの研究書を著した渡辺美奈子氏ら、ドイツ文学の最前線の専門家が集う場が形成され、なんと毎回4～5時間に及ぶという濃厚なレクチャーだ。

『冬の旅』のミュラーの言葉の意味や背景を、文学史の文脈の中で読み解く。たとえば、20世紀ドイツ文学の金字塔であるトーマス・マン『魔の山』と通底するテーマを探る。あるいは、ヨーロッパ文化圏において「菩提樹」が象徴するものはなにか。“さすらい”とは。そもそも『冬の旅』の主人公はさすらっているのかを、時間軸をとって検証する……。仲道の知的好奇心はぐいぐいと刺激され、シューベルトの音符に新たな意図を見いだす。それがこまやかな陰翳となって丁寧に音楽をふちどるとき、私たちの耳も新たな《冬の旅》を受け止めるはずだ。演奏家たちは、念入りに準備して待っている。

宮本明（音楽ライター）

仲道 郁代（ピアノ） Ikuyo Nakamichi, piano

日本音楽コンクール第1位、ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第1位、エリザベート王妃国際音楽コンクール第5位入賞。ピッツバーク響、バイエルン放送響、フィルハーモニア管、ドイツ・カンマーフィル、ハンガリー国立フィル、バンクーバーメトロポリタンオーケストラ等、海外のオーケストラと共演多数。CD はレコード・アカデミー賞受賞CDを含む「仲道郁代ベートーヴェン集成～ピアノ・ソナタ&協奏曲全集」「ドビュッシーの見たもの」「ザ・ラスト・モーツァルト」他。著書に『ピアニストはおもしろい』（春秋社）等。ベートーヴェン没後200周年の2027年に向けて「仲道郁代 The Road to 2027 リサイタル・シリーズ」を展開中。一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。令和3年度文化庁長官表彰、ならびに文化庁芸術祭「大賞」を受賞。

公式ホームページ <https://ikuyo-nakamichi.com>



© Kiyonaka Saito

黒田 祐貴（バリトン）

Yuki Kuroda, baritone

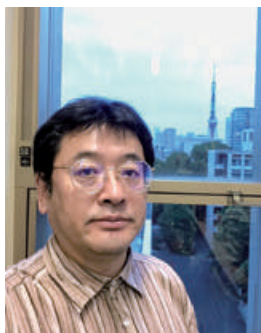
東京藝術大学、同大学院とも首席修了後、伊・キジアーナ音楽院ディプロマ取得。兵庫県立芸術文化センター『メリー・ウィドウ』ダニロでデビュー以降、日生劇場『セビリアの理髪師』フィガロ、びわ湖ホール『死の都』フランク等で高い評価を得る。独・カールスルーエでドイツリートの研鑽を積む。主要オーケストラとも共演し、NHK「クラシックTV」等出演。第87回日本音楽コンクール声楽部門第2位、岩谷賞（聴衆賞）受賞。第20回東京音楽コンクール声楽部門第3位。二期会会員。



糸川 麻里生（ドイツ文学）

Mario Kumekawa, german literature

1962年栃木県生まれ。慶應義塾大学大学院後期博士課程退学。『ワールドボクシング』誌記者、上智大学専任講師を経て、慶應義塾大学文学部教授、同大学言語文化研究所所長、アート・センター副所長。『三田文学』前編集長。ベルリン自由大学客員研究員（2012-13、2023-24）「ゲーテ自然科学の集い」代表。公益財団法人ドイツ語学文学振興会理事長。専門領域はドイツ文学、学問理論、スポーツ史、大衆文化論。訳著書に『ゲーテ「ファウスト」』（作品社）。共著書に『西洋教育思想史』（慶應義塾大学出版会）、《Shintai/Soma》（Goethe-University Frankfurt am Main）など。



事前レクチャー講座

仲道郁代と 《冬の旅》を読み解こう

このお話を聞くと、
より《冬の旅》の公演に親しむ
ことが出来ます！

日時：2026年1月24日（土）
15時～16時30分

会場：（株）白寿生科学研究所 本社ビル2階
大研修室（Hakuju Hallと同じビル内）

講師：仲道郁代（ピアニスト）
糸川麻里生（ドイツ文学）

料金：1,100円（税込）

主催：Hakuju Hall /
株式会社白寿生科学研究所

申し込み Hakuju Hall チケットセンター
03-5478-8700
（11:00～17:00 火～金 ※祝日・休館日を除く）



〒151-0063
東京都渋谷区富ヶ谷 1-37-5
TEL 03-5478-8867

〈電車〉

●代々木公園駅（千代田線）

出口1より徒歩5分

●代々木八幡駅（小田急線）

南口より徒歩5分

〈バス〉

●「富ヶ谷」バス停下車 徒歩1分

（渋谷駅西口バスターミナルより10分）

※63（中野行）、※64（中野行）

※66（阿佐ヶ谷行）、※69（笹塚循環）



《LINEお友達限定》 先行発売日よりオンラインでご購入
いただけるほか、主催公演情報をいち早くお届けいたします。

友だち追加はこちら！ @hakujuhall



ご購入時の留意点

- 一度ご予約・ご購入いただいたチケットの変更、キャンセルはできません。また、公演中止の場合を除き、出演者・曲目・曲順の変更及びお客様のご都合によるチケットの払い戻しはいたしません。
- 通常のコンサートでは、最後列Q列はリクライニング席となります（チケット料金は変わりません）。
- 未就学児の入場はご遠慮ください。
- 車椅子でご来場のお客様はあらかじめHakuju Hallまでご連絡ください。
- ホールに駐車場はございません。